

市職員の異動

4月1日付の人事異動(部長級)は次のとおりです。
※()は旧所属

○消防長 伊藤 裕之
(消防署長)
○教育次長 中嶋 保雄
(都市整備課長)

■退職(3月31日付)
○消防長 青柳 隆永
○教育次長 大竹 明男
△敬称略▽

△総務課人事給与班
☎(93) 1113

教職員の異動

4月1日付の人事異動(主幹教諭以上)は次のとおりです。

■退職(3月31日付)
▼校長 渡邊 薫
○浩養小学校

■異動
▼校長 佐藤 浩
○富里南小学校

○成田市立加良部小学校へ
○富里北中学校 星 秀光
(成田市立神宮寺小学校へ)

▼教頭 典之
○富里小学校 小山 典之
(成田市立中台小学校へ)

○日吉台小学校 大澤 昌宏
(富里市教育委員会へ)

▼昇任者
○富里中学校 折目 宇和
(八街市立八街北中学校校長へ)

○富里市教育委員会 古谷 成司

(富里中学校副校長へ)
○日吉台小学校 會田 聡
(富里小学校教頭へ)
○富里小学校 角鹿 智章
(日吉台小学校教頭へ)

■着任
▼校長 山桐 吉之
○富里南小学校
(千葉県教育庁から)

○浩養小学校 長嶋 英治
(千葉県立千葉聾学校から)
○富里北中学校 平川 千秋
(成田市立久住中学校から)
△敬称略▽

△学校教育課指導班
☎(93) 7659

予防接種の確認を

7歳6か月と13歳の前日までが対象の予防接種が多くあります。次の対象期間に接種が済んでいない場合は、早めに接種してください。

日本脳炎

●第1期 生後6か月～7歳6か月未満(標準接種 3歳～)

【初回】 6～28日の間隔をあけて2回

【追加】 1期初回終了後、おおむね1年後に1回

●第2期 9～13歳未満に1回

二種混合

小学6年生は、二種混合の予防接種を受けましょう。

●11～13歳未満に1回

四種混合

●生後3か月～7歳6か月未満

【初回】 20日以上の間隔をあけて3回

【追加】 初回の3回目終了後、6か月以上開ける

麻疹・風疹混合ワクチン

●第1期 生後12か月～24か月未満

●第2期 5～7歳未満で小学校就学始期前の1年間

△健康推進課保健指導班

Healthy Life 増刊号
健康推進課 ☎(93) 4121 FAX(93) 2422

かみかみ歯ッピー教室

10・11か月児を対象にした歯磨き教室を開催します。当日は、離乳食などの相談も受け付けています。

日時…5月22日(火)

①10:00～ ②11:00～

場所…保健センター(すこやかセンター内)

対象…平成29年6・7月生まれの乳児と保護者(対象者に通知します。)

費用…無料

持ち物…母子健康手帳

定員…各時間15組程度

△申込先

健康推進課保健指導班

在宅訪問歯科診療制度を利用しましょう

市では、歯科保健サービスの一環として、訪問による歯科診療や歯科保健指導などを行い、口腔衛生の改善と健康保持増進を図っています。

対象…市内在住の原則として65歳以上の人で、寝たきりまたはこれに準ずる状態のため、通院での診療が困難な人

※施設入居者は利用できません。

△申込先

健康推進課保健指導班

Toshokan Net としよかんねっと 増刊号

市立図書館 ☎(90) 4646 (9:30～17:00)

図書館ボランティアを募集しています

随時募集しています。

■活動時間 9:30～17:00(都合のよい時間帯で)

■活動場所 市立図書館

■内容 書架整理、環境整備など

■申込み 図書館カウンター

■その他

○報酬や交通費、食事などの支給はありません。

○ボランティア活動に必要な知識などの研修を実施します。

郷土資料寄贈のお願い

市に関する資料や、市で出版された資料などを郷土資料として、収集・保存に取り組んでいます。市内在住の人が書いた図書や、富里市が紹介されている図書などの寄贈を随時受け付けています。

また、身近な人で本などを出版されたなどの情報もお寄せください。

■寄贈対象 ○富里市出身または在住者の著作物

○千葉県に関する資料(人物・事象)

○千葉県内行政図書・団体発行の図書など

■受付 図書館相談カウンター

消費生活 生活相談コラム 165

はい、こちら 消費生活センターです!

●「懸賞で当たった日帰りバス旅行で高額な商品を買っはめに」の巻

◆事例◆

よく利用している通販サイトから、「無料日帰りバスツアーに当選した」というパンフレットが送られてきたので、友人と参加した。

最初に毛皮工場に立ち寄り、会議室で高額な毛皮製品を勧められた。いろいろな商品を試着し、再度気に入った商品の試着を勧められ、購入してもいいかなと思っはしまい、約80万円の毛皮のコートをクレジットで契約した。

その直後から後悔し、夜も眠れない。クーリング・オフして契約をやめたい。(60歳代 女性)
(国民生活センター「見守り新鮮情報 第304号」より)

◆アドバイス◆

スーパーマーケットや通信販売会社などの懸賞で当選し、無料または格安のバス旅行に参加したところ、途中で立ち寄った施設で高額な宝石や毛皮製品などを勧められたという相談が寄せられています。

その場の雰囲気にもよりますが、旅という非日常の中で気分が高揚したりして、つい購入してしまうケースが見られます。冷静になり、本当に必要なものをよく考えましよう。必要なければきっぱりと断ることが大切です。

要件を満たせばクーリング・オフができる場合もあります。不安を感じたり対処に迷ったら、すぐに消費生活センターへ相談してください。相談は無料で、秘密は厳守されます。

■日時

平日(祝日、年末年始を除く)

午前9時30分～正午 / 午後1時～4時

■場所

市役所分庁舎2階

■相談先

消費生活センター ☎(93) 5348



とみリンです。電話待ってるリン♪